

2019年4月10日

A・T コミュニケーションズ株式会社

A・T コミュニケーションズ、偽装防止ができる QR コード技術の提供開始 QR コード偽造防止技術を出展

A・T コミュニケーションズ株式会社(代表取締役：東 陽一、本社：東京都台東区)は、QR コードの偽造防止技術を提供開始いたします。また、2019年4月10日(水)から12日(金)までの2日間、東京ビッグサイトで開催される『2019 Japan IT Week 春 -前期- 第8回 IoT/M2M 展【春】』にて展示いたしますので、あわせてご案内いたします。

■経緯

QR コードは、キャッシュレスサービスにおける決済のツールとして利用が加速しており、インフラ技術として確立しております。それはQR コードが、誰でも、無料で、容易に制作できる点が一因と言えます。しかし、この裏側には、偽造がされやすいという脆弱的問題が潜んでおります。わが国のキャッシュレスサービスは、まだ発展途上のサービスでもあり、これらの問題は露見されておりませんが、既にQR コード決済が爆発的に普及する中国では、この脆弱性を利用した犯罪が問題視されております。当社は、この問題に先駆け、偽造防止ができるQR コード技術の開発を進め、国内・海外(10か国)にて特許登録※が完了いたしました。またこれらの技術を提供する体制が整いましたので、正式に公表をさせていただきますことになりました。

※この他当社は、国内・国外に100件以上の特許を保有しております

■偽造防止技術

当社の偽造防止ができるQR コード技術は、【特殊な部分】に可変のユニークコードを埋め込むことができる技術です。当社のQR コード自動生成エンジンでのみ、設定ができます。そのため、仮に悪意のある者が、なりすまし用途でQR コードを偽造する場合でも、【特殊な部分】までコードを設定することは不可能です。偽造の検知はこのコードの有無、内容の照合によって行います。

また可変のユニークコードは、任意な英数字を設定できます。例えば、不正販売にお困りの場合は、販売ルート毎に変えることで、不正販売先で入手した商品のQR コードを読み取り、販売ルートを特定するという使い方もできます。

※偽造防止 QR コードのほか、ほぼ100%解読不能な最高度の偽造防止技術、複製(コピー)検知技術もごさいます



<偽造防止 QR コードのご提供内容（予定）>

①専用 QR コード生成エンジン ②スマートフォンアプリモジュール

■展示概要

展示会名 : 2019 Japan IT Week 春 -前期- 第8回 IoT/M2M 展【春】

会 期 : 2019年4月10日(水)~4月12日(金) 10:00~18:00 ※12日(金)のみ17:00終了

会 場 : 東京ビッグサイト

出展場所 : 西 17-6 (佐鳥電機株式会社ブース内)

■会社概要

名 称 : A・T コミュニケーションズ株式会社

本社住所 : 東京都台東区北上野1丁目9番10号

代表者 : 代表取締役 東陽一

ホームページ : <https://logoq.net/logoq/index.php>

【本件に関するお問い合わせ先】

担当者 : 営業部 渡邊

TEL : 03-5827-6510

FAX : 03-5827-6511

E-mail : watanabe_takehiko@a-tc.jp